

報告データ入力例

定時決定
随時改定
育児休業等終了時改定
産前産後休業終了時改定

区分説明 (定時決定・随時改定等)

【異動事由】 36：定時決定
37：随時改定等

【改定事由】 異動事由＝37（随時改定等）の場合、入力必須（定時決定の場合、入力不可）

- 1：随時改定（固定給与変動）…………… 固定給与の変更により、2等級以上の変動がある場合
- 2：育児休業等終了時改定…………… 育児休業等終了時改定の場合 ※1等級以上の変動が対象
- 3：産前産後休業終了時改定…………… 産前産後休業終了時改定の場合 ※1等級以上の変動が対象
- 4：その他（即時改定）…………… 3か月分の変動を待たずに、すぐに改定を行う場合（再任用等の場合）
- 5：資格取得時訂正…………… 資格取得時に登録した給与情報・標準報酬月額を後から訂正する場合

【決定方法】 3か月分給与の平均額、または随時改定等（その他（即時改定）・資格取得時訂正）の場合は1か月分給与合計以外の金額で標準報酬等級・月額を判定する場合、決定方法を設定。
0（ゼロ）または未設定の場合、固定的給与・非固定的給与・合計・平均額の整合性チェック（※）を行う。
決定方法＞0の場合は、整合性チェックは行わない。（従前適用は、定時決定＜短期・長期適用＞のみ使用可）

- 1：従前適用…………… 直近の平均額で決定標準報酬等級・月額に設定（直近の平均額は自動取得）
⇒ 平均額を含め、給与情報入力不可
算定基礎月である3か月とも休職の場合等が該当
- 2：平均額…………… 設定された平均額で決定標準報酬等級・月額を判定
⇒ 平均額以外の給与情報入力不可
算定基礎月が1～2月の場合等が該当

（※）固定的給与・非固定的給与・合計・平均額の整合性チェック内容

・固定的給与、合計 > 0
・合計 = 固定的給与 + 非固定的給与 } (1)(2)(3)各々の整合性をチェック

・即時改定 平均額 = 合計(1) 1か月分給与と一致すること
・上記以外 平均額 = 合計(1)～(3)の総計 ÷ 3 (1円未満切捨て)

設定された平均額が、上記の計算式と一致しない場合は、決定方法に「2」の設定が必要。
未設定の場合は、整合性チェックによりエラーになる。

【情報コード】 決定方法には影響のない情報コード

- 1：保険者算定…………… 年間平均による保険者算定を行った場合のみ、「1」を設定

入力例の見方

- ・赤字項目 ◎○ 必須項目 赤字部分は、システム処理で最低限必要な項目の入力例（媒体の場合も同様）
- ・橙色項目 ◇ 必須項目 【決定標準報酬】 報告データが未設定の場合、データ更新時に平均額より判別した標準報酬月額・等級の設定も可

- ・緑字項目 △a チェックのみ 【性別、生年月日】 入力がある場合はマスターとの突合チェックを実施(更新はしない)
- △
- ・青字項目 □ 入力不可 入力例では算定根拠数値として参考に記載してありますが、入力不可項目です。
- ・黒字項目 無印 入力がある場合は更新

◎○◇△□の記号は、報告データ作成ガイド「必須項目一覧」の記号と一致

- ・決定方法=1（従前適用）の場合、各月の算定基礎月・固定的給与・非固定的給与・合計・平均額は登録不可
- ・決定方法=2（平均額）の場合、各月の算定基礎月・固定的給与・非固定的給与・合計は登録不可

入力不可項目

例：決定方法=0の場合

所属所番号	123		企業	会計支出科目		従前標準報酬		給与月額				決定標準報酬					
証番号	異動事由	異動年月日	性別	生年月日	部署番号	改定年月		算定基礎月	固定的給与	非固定的給与	合計	平均額		等級	月額		
	氏名(上段:カナ、下段:漢字)	組合員種別		改定事由		変更理由	等級					月額	報酬総額			決定方法	情報
1001501	36	元号	年	月	日	元号	年	月	(1)	0.6	301,400	33,400	334,800	334,800	短期	20	340
	1.男	2.女	4	2	7	1	0	0	1	(2)						20	340
			3	5	5	1	2	1	0	(3)						20	340
										計						20	340

例：決定方法=1の場合

所属所番号	345		企業	会計支出科目		従前標準報酬		給与月額				決定標準報酬				
証番号	異動事由	異動年月日	性別	生年月日	部署番号	改定年月		算定基礎月	固定的給与	非固定的給与	合計	平均額		等級	月額	
	氏名(上段:カナ、下段:漢字)	組合員種別		改定事由		変更理由	等級					月額	報酬総額			決定方法
1001502	36	元号	年	月	日	元号	年	月	(1)					短期	19	320
	1.男	2.女	4	2	7	1	0	(2)							19	320
			3	5	2	0	5	0	(3)						19	320
									計						1	19

例：決定方法=2の場合

所属所番号	123		企業	会計支出科目		従前標準報酬		給与月額				決定標準報酬					
証番号	異動事由	異動年月日	性別	生年月日	部署番号	改定年月		算定基礎月	固定的給与	非固定的給与	合計	平均額		等級	月額		
	氏名(上段:カナ、下段:漢字)	組合員種別		改定事由		変更理由	等級					月額	報酬総額			決定方法	情報
1001503	36	元号	年	月	日	元号	年	月	(1)	0.4	281,000	33,400	314,400	303,700	短期	18	300
	1.男	2.女	4	2	8	0	9	0	(2)	0.5						18	300
			3	5	5	0	5	0	(3)	0.6	281,000	12,000	293,000			18	300
									計				2			18	300

決定方法=2の場合、青字斜字部分(算定基礎月、固定的給与、非固定的給与、合計)は、システム登録不可であり、報告データにデータが入力されていると、エラーとなります。

<定時決定>

1. 使用する作成ガイド

定時決定報告データ ー作成ガイドー

2. ファイル名

TEIJI (半角大文字)

3. 入力例

(例1～例4) 標準報酬制導入時 ※異動年月日はすべて平成27年10月1日

- 例1: 平成27年6月の日数が17日以上の場合 (資格取得: 平成27年6月1日以前) → 6月分給与で決定
- 例2: 平成27年6月2日以降8月31日以前に資格取得をした人 (資格取得: 平成27年7月23日) → 資格取得翌月の8月分給与で決定
- 例3: 平成27年9月中に資格取得をした人 (資格取得: 平成27年9月5日) → 資格取得当月の9月分給与で決定
- 例4: 平成27年6月に休職中 → 6月の給与で決定しない場合は、算定に使用する報酬月額を平均額に設定
- 例5: 年間平均による保険者算定 → 6月の給与で決定しない場合は、算定に使用する報酬月額を平均額に設定

(例5～例8) 定時決定届 ※異動年月日はすべて平成28年9月1日

- 例6: 3か月とも支払基礎日数が17日以上 → 4月、5月、6月分給与で決定
- 例7: 3か月とも休職により無給、休職者給与の場合 → 従前の標準報酬月額で決定 (平均額は登録不可)
- 例8: 3か月のうちに支払基礎日数が17日未満の月があるとき (5月は16日勤務) → 5月を除き、4月、6月分給与で決定
3か月のうちに休職者給与が支払われた月があるとき (5月に休職者給与が支給) → 5月を除き、4月、6月分給与で決定
- 例9: 5月に資格取得をした人 (5月23日資格取得) → 4月、5月を除き、6月分給与のみで決定
- 例10: 年間平均による保険者算定 → 4月、5月、6月の給与で決定しない場合は、算定に使用する報酬月額を平均額に設定

■: 入力不可項目 青字項目: 入力例では算定根拠数値等として参考に記載してありますが、入力不可項目です。

所属所番号		100		企業		証番号		異動事由		異動年月日		会計支出科目		従前標準報酬		給与月額				決定標準報酬					
証番号		性別		生年月日		部課番号		改定年月		算定基礎月		固定給		非固定給		合計		平均額		決定標準報酬					
氏名 (上段:カナ、下段:漢字)		組合員種別		改定事由		変更理由		等級		月額		算定基礎月		固定給		非固定給		合計		報酬総額					
																				決定方法					
																				情報					
																				等級					
																				月額					
例1	100001	36	元号	年	月	日																			
			4	2	7	1	0	0	1																
		1.男	2.女	3	5	5	1	2	1	0															
											短期											短期	20	340	
例2	100002	36	元号	年	月	日																			
			4	2	7	1	0	0	1																
		1.男	2.女	3	5	7	1	1	1	0															
											短期												短期	21	360
例3	100003	36	元号	年	月	日																			
			4	2	7	1	0	0	1																
		1.男	2.女	3	4	9	0	3	3	0															
											短期												短期	17	280

例4	100004	36	元号	年	月	日	元号	年	月	(1)	月	円	325,000	短期	19	320	千円				
		1.男 2.女	4	2	7	1	0	0	1	千円	(2)					長期	19	320			
			3	5	5	0	5	0	1		(3)					退職	19	320			
											計					2		退職	19	320	
例5	100005	36	元号	年	月	日	元号	年	月	(1)	月	円	277,100	短期	17	280	千円				
		1.男 2.女	4	2	7	1	0	0	1	千円	(2)					長期	17	280			
			3	4	9	0	3	3	0		(3)					退職	17	280			
											計					2	1	退職	17	280	
例6	100006	36	元号	年	月	日	元号	年	月	(1)	月	円	267,666	短期	16	260	千円				
		1.男 2.女	4	2	8	0	9	0	1	千円	(2)	0			4	253,000	12,000	265,000	長期	16	260
			3	4	9	0	4	0	8		(3)	0			6	253,000	12,000	265,000	退職	16	260
											計					803,000			退職	16	260
例7	100007	36	元号	年	月	日	元号	年	月	(1)	月	円		短期	19	320	千円				
		1.男 2.女	4	2	7	1	0			(2)					長期	19	320				
			3	5	2	0	5	0	1		(3)					退職	19	320			
											計					1		退職	19	320	
例8	100008	36	元号	年	月	日	元号	年	月	(1)	月	円	303,700	短期	18	300	千円				
		1.男 2.女	4	2	8	0	9	0	1	千円	(2)	0			4	281,000	33,400	314,400	長期	18	300
			3	5	7	1	1	1	0		(3)	0			6	281,000	12,000	293,000	退職	18	300
											計					2		退職	18	300	
例9	100009	36	元号	年	月	日	元号	年	月	(1)	月	円	339,120	短期	20	340	千円				
		1.男 2.女	4	2	8	0	9	0	1	千円	(2)	0			4				長期	20	340
			3	5	2	1	1	2	0		(3)	0			6	293,000	46,120	339,120	退職	20	340
											計					2		退職	20	340	
例10	100010	36	元号	年	月	日	元号	年	月	(1)	月	円	277,100	短期	17	280	千円				
		1.男 2.女	4	2	8	0	9	0	1	千円	(2)					長期	17	280			
			3	4	9	0	3	3	0		(3)					退職	17	280			
											計					2	1	退職	17	280	

(※) 氏名「カナ」・氏名「漢字」・性別・生年月日について

外字や小文字使用による氏名不一致エラーを回避するため、氏名「カナ」「漢字」の項目は、未設定(空白)で報告いただくようお願いします。

なお、性別・生年月日については入力必須項目ではありませんが、個人特定のため、入力していただきますようお願いします。

<紙媒体で報告する場合は、氏名の項目(「カナ」もしくは「漢字」のどちらか一方でも可)も記入してください。>

(※) 「情報コード」項目欄について

年間平均による保険者算定を行った場合のみ「1」を設定してください。データ提出時に別添「年間報酬の平均で算定することの申立書(様式1)」に別添「年間報酬の平均で算定することの同意書(様式2)」を添付して提出してください。

< 随時改定・育児休業等終了時改定・産前産後休業終了時改定 >

1. 使用する作成ガイド

報告明細書データ(標準報酬制対応) - 作成ガイド - (第3版)

2. ファイル名

KYUYO(半角大文字)

3. 入力例

(例1) 随時改定届 ※異動年月日はすべて平成28年7月1日

例1: 固定給与変動: 平成28年4月昇給 → 異動年月日は平成28年7月1日 (4月、5月、6月分給与で決定)

(例2~例3) 育児休業等終了時改定届 ※異動年月日はすべて平成28年4月1日

例2: 平成28年1月1日職場復帰 → 異動年月日は平成28年4月1日 (1月、2月、3月分給与で決定)

例3: 平成28年1月15日職場復帰 → 異動年月日は平成28年4月1日 (1月は17日未満のため、2月、3月分給与で決定)

(例4~例5) 産前産後休業終了時改定届 ※異動年月日はすべて平成28年4月1日

例4: 平成28年1月1日職場復帰 → 異動年月日は平成28年4月1日 (1月、2月、3月分給与で決定)

例5: 平成28年1月15日職場復帰 → 異動年月日は平成28年4月1日 (1月は17日未満のため、2月、3月分給与で決定)

■: 入力不可項目 青字項目: 入力例では算定根拠数値等として参考に記載してありますが、入力不可項目です。

所属所番号	100 企業		証番号	異動事由 異動年月日		会計支出科目	従前標準報酬		給与月額				決定標準報酬						
	性別	生年月日		部署番号	改定年月		算定基礎月	固定の給与	非固定の給与	合計	平均額		等級	月額					
					氏名(上段:カナ、下段:漢字)						組合員種別	改定事由			変更理由	等級	月額	報酬総額	
																		決定方法	情報
例1	200001	37	元号 4 2 8 0 7 0 1	1.男 2.女	3 5 1 0 1 0 1	1	短期	17	280	(1)	0.4	305,000	24,000	329,000	344,096	短期	20	340	
							長期	17	280	(2)	0.5	305,000	63,100	368,100		長期	20	340	
							退職	17	280	(3)	0.6	305,000	30,190	335,190		1,032,290	退職	20	340
							計												
例2	200002	37	元号 4 2 8 0 4 0 1	1.男 2.女	3 5 9 0 5 0 1	2	短期	18	300	(1)	0.1	275,000	10,000	285,000	287,400	短期	17	280	
							長期	18	300	(2)	0.2	275,000	12,000	287,000		長期	17	280	
							退職	18	300	(3)	0.3	275,000	15,200	290,200		退職	17	280	
							計												
例3	200003	37	元号 4 2 8 0 4 0 1	1.男 2.女	3 6 2 0 8 1 0	2	短期	18	300	(1)	0.1				288,600	短期	17	280	
							長期	18	300	(2)	0.2	275,000	12,000	287,000		長期	17	280	
							退職	18	300	(3)	0.3	275,000	15,200	290,200		2	退職	17	280
							計												
例4	200004	37	元号 4 2 8 0 4 0 1	1.男 2.女	3 6 0 0 1 2 3	3	短期	19	320	(1)	0.1	275,000	10,000	285,000	287,400	短期	17	280	
							長期	19	320	(2)	0.2	275,000	12,000	287,000		長期	17	280	
							退職	19	320	(3)	0.3	275,000	15,200	290,200		退職	17	280	
							計												
例5	200005	37	元号 4 2 8 0 4 0 1	1.男 2.女	3 5 2 1 0 0 1	3	短期	18	300	(1)	0.1				288,600	短期	17	280	
							長期	18	300	(2)	0.2	275,000	12,000	287,000		長期	17	280	
							退職	18	300	(3)	0.3	275,000	15,200	290,200		2	退職	17	280
							計												

(※) 氏名「カナ」・氏名「漢字」・性別・生年月日について

外字や小文字使用による氏名不一致エラーを回避するため、氏名「カナ」「漢字」の項目は、未設定(空白)で報告いただくようお願いいたします。

なお、性別・生年月日については入力必須項目ではありませんが、個人特定のため、入力していただきますようお願いいたします。

< 紙媒体で報告する場合は、氏名の項目(「カナ」もしくは「漢字」のどちらか一方でも可)も記入してください。 >